



特集 家庭と地域の省エネで、ストップ温暖化！

ますます加速する地球温暖化。このままでは 2100 年には大気中の二酸化炭素が現在の 2 倍以上になり、地球の平均気温が最高で今より 5.8℃も上がると予測されています。

むだな電気を消す、省エネ家電に買い替えるなど、省エネをがんばる家庭のことを『節電所』と呼びます。電気を節約することで二酸化炭素を削減し、地球温暖化を防ぐことができます。あなたの家も『節電所』にして、温暖化をストップさせましょう！

まずは家庭の電力消費の約 16%を占める照明の省エネから始めてみませんか。



白熱電球を電球形蛍光ランプに替えるとエコでお得！

電気代は約 4 分の 1 になり、寿命は白熱電球の約 6 倍のものもあります。蛍光灯は白熱電球よりもエネルギー効率が 3～5 倍も高いのです。下表のように、白熱電球と同じ明るさに相当する電球形蛍光ランプに取り替えるだけで、電力消費と CO₂ の排出量をかなり削減できます。

電気代もお得でランプの寿命が長いので、その分、交換の手間もゴミも減らせます。

白熱電球 1 個 (54W) を電球形蛍光ランプ (12W) にした場合
(1 日 6 時間使用と仮定)

エネルギー削減量 (kwh/灯・年)	1 灯当たりの CO ₂ 排出 削減量 (kgCO ₂ /年)	削減金額 (円/灯・年)	ペットボトル 換算 (本)
92.0	34.7	2,024	8,840

(全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ 輪のくらしより転載)

最近
は
電
球
型
蛍
光
ラ
ン
プ
が
か
な
り
安
く
買
え
る
の
で
約
半
年
で
元
が
と
れ
る
よ
！



LED 電球



LED電球ならさらに高効率！

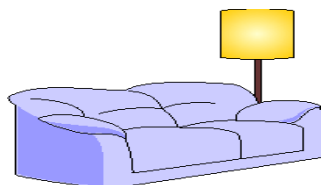
LED電球はまだ 2,500 円から 4,000 円位と高価ですが、消費電力は格段に少なく、一般的な白熱電球の定格寿命と比較して約 40 倍と長寿命です。1 日 10 時間点灯するところでも約 10 年間使える計算になりますから、交換しにくい場所には特におすすめです。



特集 家庭と地域の省エネで、ストップ温暖化！



むだな照明は消そう



必要のないところに照明がついていたらすぐに消しましょう！照明の点灯時間を1日1時間減らすと、1年間でこんなに省エネで節約になり、二酸化炭素を減らすことができます。

◇ 54W白熱灯 10 灯の場合
197.1kwh/約4,300円の節約
二酸化炭素削減量 75kg

◇ 12W蛍光灯 10 灯の場合
43.8kwh/約1,000円の節約
二酸化炭素削減量 17kg

(省エネルギーセンター調べ)



(イラストは日本電球工業会のHPより)

インバータ蛍光灯に替える

インバータ蛍光灯は、高周波で点灯させるタイプです。通常の安定器を用いる場合に比べて15%以上省エネになります。蛍光灯をとりかえるならインバータ蛍光灯を選びましょう。

商店街からエコ・街路灯も高効率化

みなさんの近くにある商店街。明るい街路灯が道を照らすので夜も安心して歩けますね。でも、街路灯の電気料や維持費の負担が大きいことに商店街では頭を悩ませています。

街路灯の電気料には市の補助があるものの、商店の数が減っている商店街では維持費を捻出することができなくなっています。

相模原市では平成21年度に、商店街の負担軽減と環境配慮から「相模原市商店街街路灯高効率化促進事業」を開始しました。南中央通り共栄会が実施第1号です。



南中央通り共栄会は、小田急江ノ島線東林間駅と中央林間駅の間にあります。写真の街路灯は、市の補助を受け、電球を従来の水銀灯から高効率のセラミックメタルハイドランプに取り換えました。消費電力が約半分で同じ明るさを出せる高効率型です。二酸化炭素の排出量を削減して地球温暖化防止に貢献し、電気料も約半分になりました。年度内には、さらに二つの商店街が実施予定です。



環境情報センター事業報告



こどもエコクラブ交流会のご報告

11月14日(土)県立相模原公園で秋のこどもエコクラブ交流会を行いました。雨天のため、ネイチャーゲームやバウムクーヘンづくりはできませんでしたが、女子美術大学の方々に指導いただきながら、ネイチャーアート「クリスマスツリーづくり」をしました。大きな紙をツリーの形に折り、落ち葉や木の枝を飾っていきます。…さて、どんなツリーが出来たかな？



こどもエコクラブは、高校生までなら誰でも入れる環境活動のクラブです。参加申し込みは環境情報センターへ。



皆さんの参加をお待ちしています。

エコギャラリーの企画展

～エコでアートな作品展～

捨ててしまえばただのゴミも活用すれば資源となります。リサイクルした素材から創作した作品には「もったいない」の気持ちが表れています。工夫を凝らした様々な作品を展示しました。



リサイクルを学ぶ連続講座 開催

リサイクルの現状や問題点を学ぶ講座を、3回にわたり開催しました。

まずは11月6日に、慶應義塾大学教授細田衛士氏の講演「実践のためのリサイクル経済学～資源循環の仕組みを学ぶ～」を開催。続いて11月16日には、市内にある(株)清和サービスと昭和電工(株)川崎事業所で、プラスチックの中間処理やアンモニア抽出の工程を見学。そして11月24日「ペットボトルやプラスチック容器包装の分別」をテーマとするワークショップでは、数々の貴重なご意見をいただき、有意義な連続講座となりました。

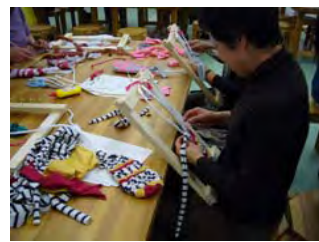


リサイクル・リメイク体験！

11月8日はリサイクルの日!!と銘打って、家庭の廃品や自然の素材(枝や木の実)などを使って、実用的で素敵な小物作りを来場された方に体験していただきました。あまりの変身ぶりに驚きと感動の声がたくさん聞かれ、充実した1日でした。

《変身例》

- 古布……………裂き地織り
- 新聞紙…………コサージュ
- Tシャツ……布ぞうり
- 牛乳パック…鍋敷
- 小物入れ
- 草の茎…………オカリナ
- 廃食油…………石けん
- どんぐり……ブローチ



環境のちよこっと話 No.11

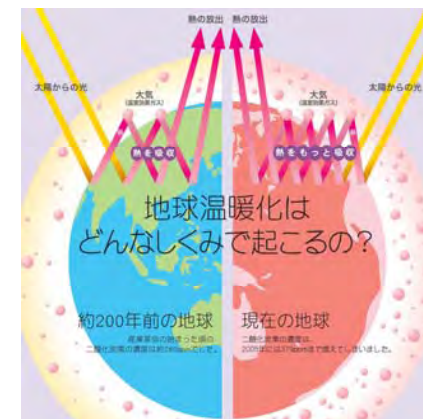
二酸化炭素は悪者なの？

地球の表面は太陽の光を受けると物を温める性質をもつ赤外線を放射します。地球の表面からでた赤外線は多くが宇宙に飛んでいくのですが、一部は大気中にある二酸化炭素に吸収され、地球を暖めます。

では、二酸化炭素は地球温暖化をもたらす悪者かということ、そうではありません。もし二酸化炭素がなかったら赤外線が吸収されなくなり、地球の温度はマイナス19度まで下がると言われています。二酸化炭素の保温効果のおかげで人間が住むのに適した温度になっているのです。

また、二酸化炭素がないと植物は光合成という大切な活動ができず、成長することができません。二酸化炭素は生き物にとってなくてはならないものです。

問題は、産業革命以降、人間の活動から二酸化炭素が増え過ぎ、大気中に吸収される赤外線の量が増え、温度が高くなり過ぎることにあるのです。



全国地球温暖化防止活動推進センター資料より

自然観察会「発見しよう!まちの中の小さな自然」参加者募集 ～小さな春を見つけよう～

自然観察指導員の西田和子さんと環境情報センターのまわりの自然観察を行います。

日時 2月11日(木・祝) 午前9時30分～11時30分

3月17日(水) 午前9時30分～11時30分

参加方法 事前申し込み不要。9時30分までに

環境情報センターへお越しください。

荒天の場合は中止します。

持ち物 観察に必要な道具(貸出しあり)



冬のエコギャラリーは「ストップ温暖化！」がテーマです。温暖化の影響や、地球にやさしい暮らし方などの展示と、省エネや発電が体験できるコーナーもあります。是非お立ち寄り下さい!!

「エコと自然と私たち ～ドキドキ体験、わくわく発見～」

2月14日(日)

- ①12:30～14:00 こども環境教室 定員 30名
「エコな買い物で誕生パーティーをひらこう」
誕生パーティーの準備を通して、環境にやさしい暮らしを学びます。
- ②14:30～15:30 こども電気教室 小学4年生以上
「クリップモーターを作ろう」 定員 30名
電気の上手な使い方とモーターのしくみを学びます。

12:30～16:00 ※いつでも自由に参加できます
直接会場へお越し下さい。

- ③町の中で魚ととり? 「川のいきものをつかまえよう」
- ④空を舞う! 廃品リサイクル工作
- ⑤あったか おやつづくり
- ⑥ネコばさみを作ろう
- ⑦びっくり実験「みんなで人間電池をつくろう」
- ⑧木の実で工作「自然の贈り物でマスコットを作ろう」

2月21日(日)

小学3年生以上

- ⑨10:00～12:00 こども環境教室
「ゲームで挑戦! 地球温暖化防止!!」 定員 30名
～すぐ始めよう、皆でストップ温暖化～
- ⑩13:30～15:30 こども環境教室
「夜は、エコキャンドルでスローに」 定員 30名
～エコキャンドル作って温暖化防止はお家から!～

※①②⑨⑩は事前の申し込みが必要です。

2月1日以降に電話にて

お申し込み下さい。



エコネットの輪通信

★相模原浄水場見学

5人程度まとまって申し込みいただければ施設をご案内します。1週間前までにご予約ください。

主催：神奈川県内広域水道企業団

問合せ：管理係（担当 細野）

TEL 042-778-6431 FAX 042-778-5275

★野鳥観察会

東林野鳥の会のみなさんを講師に、野鳥観察の説明と観察会を通して身近な自然に親しみます。

日時：平成22年2月6日(土) 9時～12時

会場：県立相模原公園周辺

費用：無料

申込：電話で申込 TEL 042-769-8240

相模原の環境をよくする会事務局

★キコリ体験とシイタケホダ木ゲット!

木もれびの森の保全活動体験で樹木の伐採と玉切り、枝払いをしたり、乾燥した材に植菌したホダ木を作り自宅に持ち帰り育てます。

主催：NPO 法人相模原こもれび

日時：平成22年2月20日(土) 9:30～12:00

会場：相模原市木もれびの森

費用：500円

持物：長袖、長ズボン、帽子、タオル、軍手

対象：小学生高学年～一般(親子歓迎)

定員：20名

申込：電話(090-4629-4843)かハガキ(東大沼2-2-85)で
NPO 法人相模原こもれび高橋まで

相模原市自然環境観察員の募集



植物や昆虫、野鳥など、相模原市に残っている身近な自然環境の調査を行っていただく自然環境観察員を募集します。学習会もあるので専門知識がなくても大丈夫です。

この機会に美しい自然を見つめ直してみませんか?

*活動内容…調査手引きに沿って観察した内容を、所定の調査票で報告していただきます。

*対象…市内在住、在勤、在学の中学生以上

*活動期間…平成22年3月～平成23年3月まで

*申し込み…住所、氏名、職業(または学年)、電話番号を明記の上、直接か郵送で相模原市環境対策課へ。Eメールでも申し込みができます。(2月15日必着)

*連絡先…相模原市役所環境対策課

〒229-8611 相模原市中央2-11-15

TEL 042-769-8240

Email: kankyoutaisaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

環境情報センターって
どんなところ?



環境情報センターでは環境学習のための教材を貸し出ししています。詳しくはお問い合わせ下さい!

- ・ソーラークッカー
- ・双眼実体顕微鏡
- ・図書・資料・ビデオ 等

相模原市立環境情報センター

〒229-0036 相模原市富士見1-3-41

Eメール kankyo@eic-sagamihara.jp

ホームページ http://www.eic-sagamihara.jp

《開館時間 午前9時～午後5時》

休館日 毎月第3木曜日及び年末年始

TEL 042-769-9248

FAX 042-751-2036

2月6日(土)は施設点検のため臨時休館となります